

活力ある宗谷づくりに全力投球の吉田正人

「鉄道調査会」全体会議で JR路線問題について協議

道議会自民党・道民会議「鉄道交通網体系調査会」が6月25日、道議会全体会議を開き、多くの道議とともに出席しました。

自民党会派では、2年間にわたる総額400億円の国の財政支援が終わった後、住民生活や観光、物流にとって重要である地域交通を確保する視点に立ち、追加支援を強く要望していく方針で、私、吉田正人も、道議会北海道地方路線問題調査特別委員を務める立場から、JR路線問題の解決に向けてしっかり議論を深めていく所存です。

児童虐待防止対策、 子供の安全確保に全力

6月に札幌で2歳の幼児が死亡する児童虐待事件が発生したことを受け、自民党・道民会議では再発防止策を道に強く求め、鈴木知事から「道立児相所長に対し、48時間以内に子供の安全が確認できない場合の対応や警察との連携の徹底を指示した。7月をめどに虐待通告の全件共有を図る」との答弁を引き出しました。

安倍総理は、新たに安全確保を最優先とした子供の一時保護の強化、児童福祉司を約2000人増員することなどを発表しましたが、近くの児相につながる全国共通ダイヤル「189番(いちはやく)」の一層の普及啓発を図るなど、虐待防止に全力で取り組んでいきます。

観光財源確保について検討

6月20日、道議会で開催された道議会自民党・道民会議議員会の「新たな観光財源の確保に関する研修会」に出席し、道が導入を検討している「観光税」についての検討を行いました。観光税は旅館やホテルの宿泊客などを対象とする法定外目的税で、倶知安町や札幌市、函館市などが導入に向けた協議を加速させています。研修会では、道職員が各自治体の検討状況について説明した後、意見交換が行われました。

増え続ける外国人観光客の受け入れ態勢の整備のための財源確保が急務となっており、宗谷地域や北海道全体の観光振興に向けて、協議を加速させていきます。

吉田正人のプロフィール

- 昭和35年7月13日、稚内市生まれ
- 昭和58年、東海大学海洋学部水産学科卒業後、札幌中央水産(株)、稚内海洋(株)に勤務。稚内青年会議所副理事長などを務める
- 平成15年、北海道議会議員に初当選
- 平成19年、2期目当選
- 平成23年、3期目当選
- 平成27年、4期目当選
- 平成29年6月、自民党道連副会長(現)に就任
- 同年8月、北海道地方議員連絡協議会会長(現)に就任
自民党道連幹事長、道議会自民党議員会幹事長、道議会建設常任委員長などを歴任。
- 平成31年、5期目当選。現在、自民党道連副会長、北海道地方議員連絡協議会会長、道議会経済常任委員、同北海道地方路線問題調査特別委員、道議会自民党・道民会議議員会水産議員連盟会長など
- ◆星座・血液型／かに座・B型
- ◆趣味／映画鑑賞、ゴルフ、カラオケ
- ◆尊敬する人／父
- ◆好きな言葉／七転八起
- ◆好きな食べ物／魚、辛いカレーライス



新執行部として初の道連役員会に臨む



IRについての勉強会に出席



統一地方選の選対会議で意見を述べる